

児童労働反対世界デー2010

# 児童労働の今、そして未来

2010年6月12日

拓殖大学 国際学部  
長坂 寿久

# シンポジウム「児童労働の今、そして未来」

——児童労働撤廃への取り組みとアドボカシー——

## 「児童労働、CSR、フェアトレード」

～～児童労働撤廃へ向けた企業、労働組合、  
政府、NPO、国連機関、消費者の  
協働とそれぞれの役割は？～～

# 「公共」とは何か

- 公共 = public
  - ・公共圏 (public sphere)、公共スペース (space)

■「私」(private) ⇒ 私益  
⇒ 「他者」 コミュニケーションと合意  
= 公共圏の形成 ⇒ 公共益 (Public Interest)

公共益を守り広げてもらうために

⇒ 「公」(政府)を構築 ⇒ 国家 = 国益

\* 戦前までは「公」は天皇のこと

『公共』(public)とは何か？

- ・ **世界は、『私・公共・公』三元論で成り立っている**
- ・ **みんなが関わりあって創り出すスペース(圏)**
- ・ **みんなが関わってこそ「公共」スペースができる**
- ・ **公共とはみんなのこと……人類益/地球益/地域益**

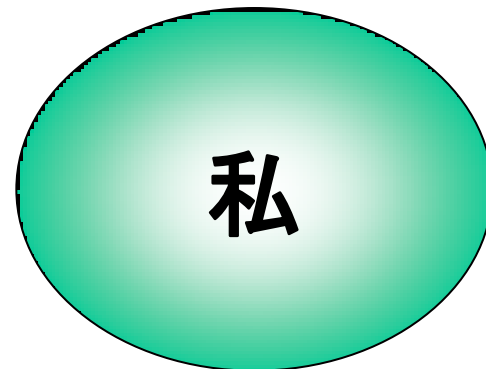
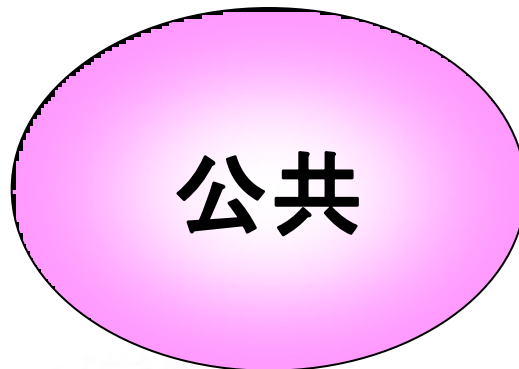
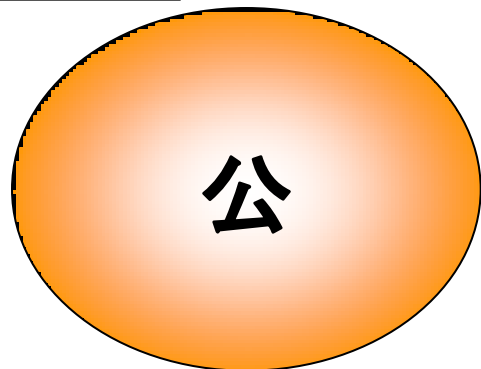
# 日本における「公共」

## 日本における明治以降の近代国家の設計構造

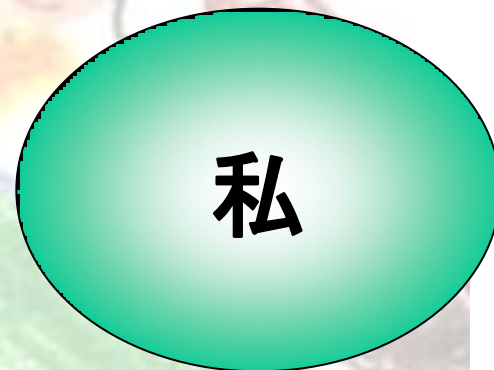
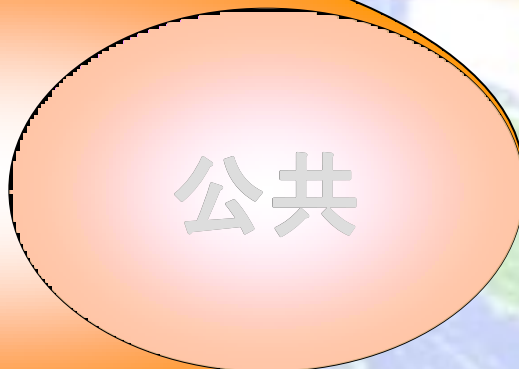
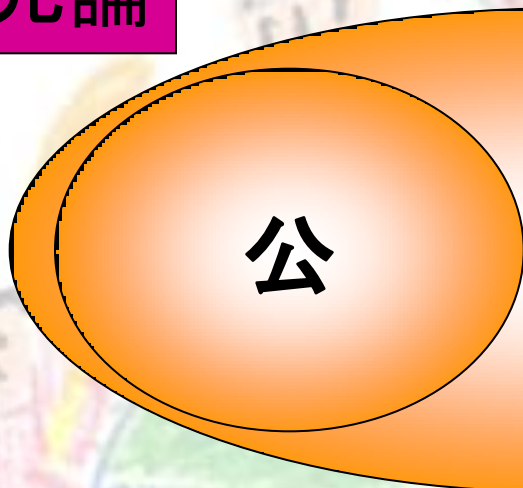
- 『私』—『公』の二元論で成り立っている  
『公共』圏は 『公』の役割  
→ 公共圏は政府が担当する  
国民は政府の言うことを聞いていればよい——お上
- 二元論の思想体系と仕組み
  - 滅私奉公 ……戦前までは「公」=天皇
  - 官尊民卑 ……戦後は「官主導」
  - ……「私」を「公」に絡めとる仕組みとして機能

# 公共の二元論と三元論

## 三元論



## 二元論



# 公共圏の不在と日本

- イラクで拉致され、解放された3人の日本の若者（2004年）



…『ル・モンド』紙の論説

# 公共圏の不在と日本

- 捕鯨船員による鯨肉横領問題
- ・ グリーンピース・ジャパン調査員の起訴と鯨肉横領者の不起訴処分



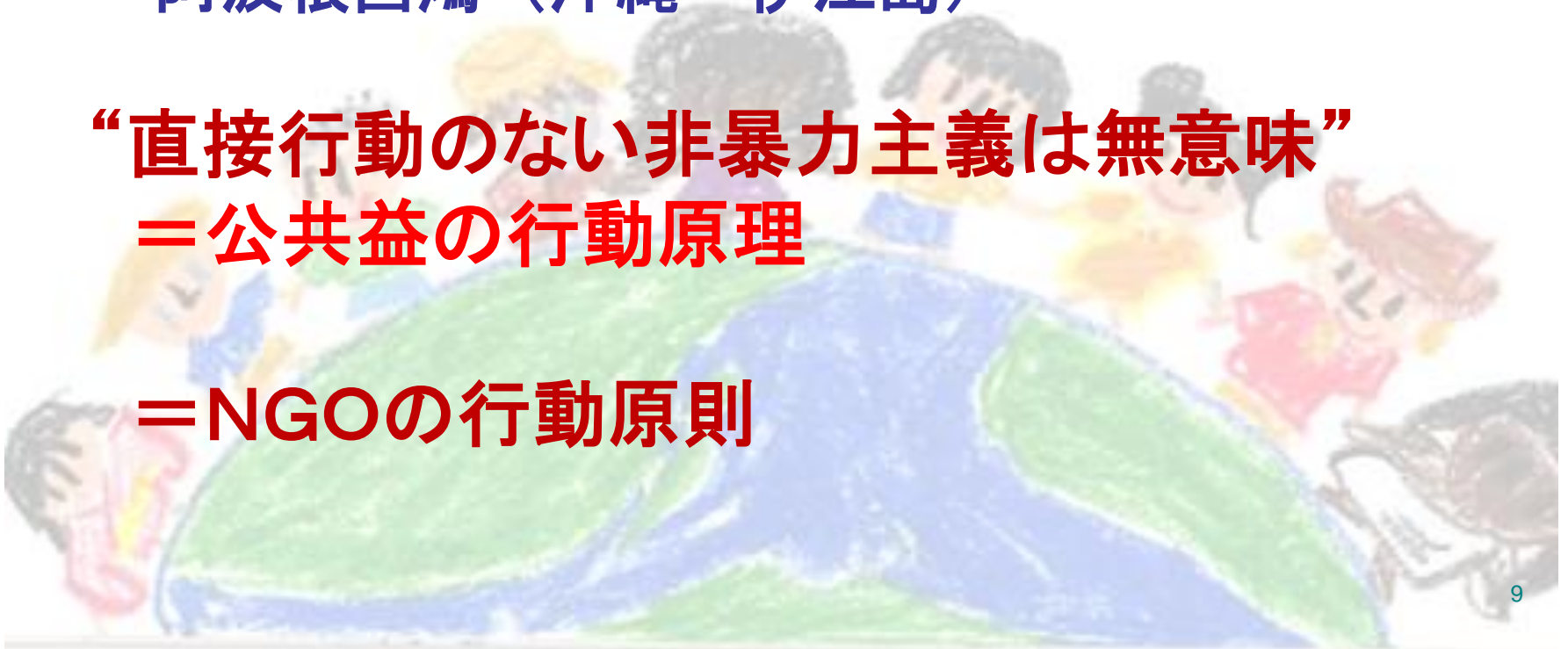
＝国際人権規約違反⇐ 国連人権理事会勧告

# 非暴力直接行動主義

- ・ ガンジー
- ・ マーチン・ルーサー・キング Jr
- ・ 阿波根昌鴻（沖縄・伊江島）

**“直接行動のない非暴力主義は無意味”  
＝公益の行動原理**

**＝NGOの行動原則**



- 政府の政策(国益!!?)と一致しない社会活動  
→ 激しいバッシングの対象

日本国憲法:「公共」4回

「公共の福祉に反しない限り」

日本の政治家 = 「国家の利益に反しない限り」  
へ読み替え

■ 日本語のトリック — 広辞苑、等「公共 = 公」  
しかし、「公共 = 公」ではない

# 「国益」を超える「公共益」

- 児童労働＝公共益

WTO(世界貿易機関)は、貿易を環境や人権より優先

公共益を優先する国家・世界システムへ変革の  
必要

公共圏を広げる運動＝非暴力直接行動

# CSR(企業の社会的責任)

- CSRは企業とNGOとの相剋と協働によって造られてきた新しい経営(システム)論
- NGOの主張:  
「企業は社会のステークホルダーの一つである」  
企業が社会・環境(公共益)に関わるのは当然

# 労働組合

- 労働組合の歴史的意味：

「企業も公共益に関わるべきことを理念として  
設立されている組織」

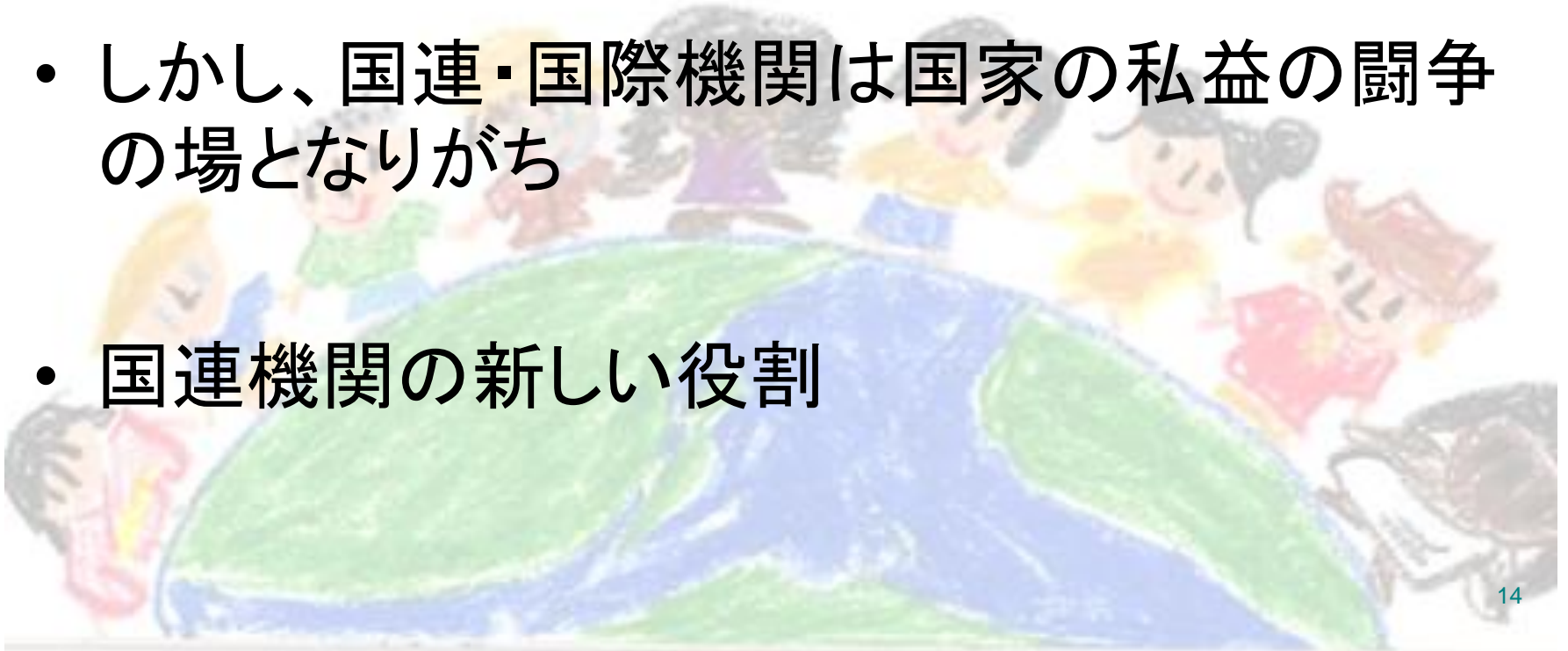
労働者＝市民

CSR経営の時代：

企業をCSRへ導く労働組合の新しい役割

# 国連機関

- 国家という私益の集合体を国家間で調整し  
公共益(地球益/人類益)をつくり上げていく機関
- しかし、国連・国際機関は国家の私益の闘争  
の場となりがち
- 国連機関の新しい役割



# NGO(NPO・市民社会団体)

- NGOセクターとは何か

○「公共」の問題について市民が参加して解決していく運動(団体)

- ・「政府セクター」と「企業セクター」に対するもう一つのセクター(第3のセクター)

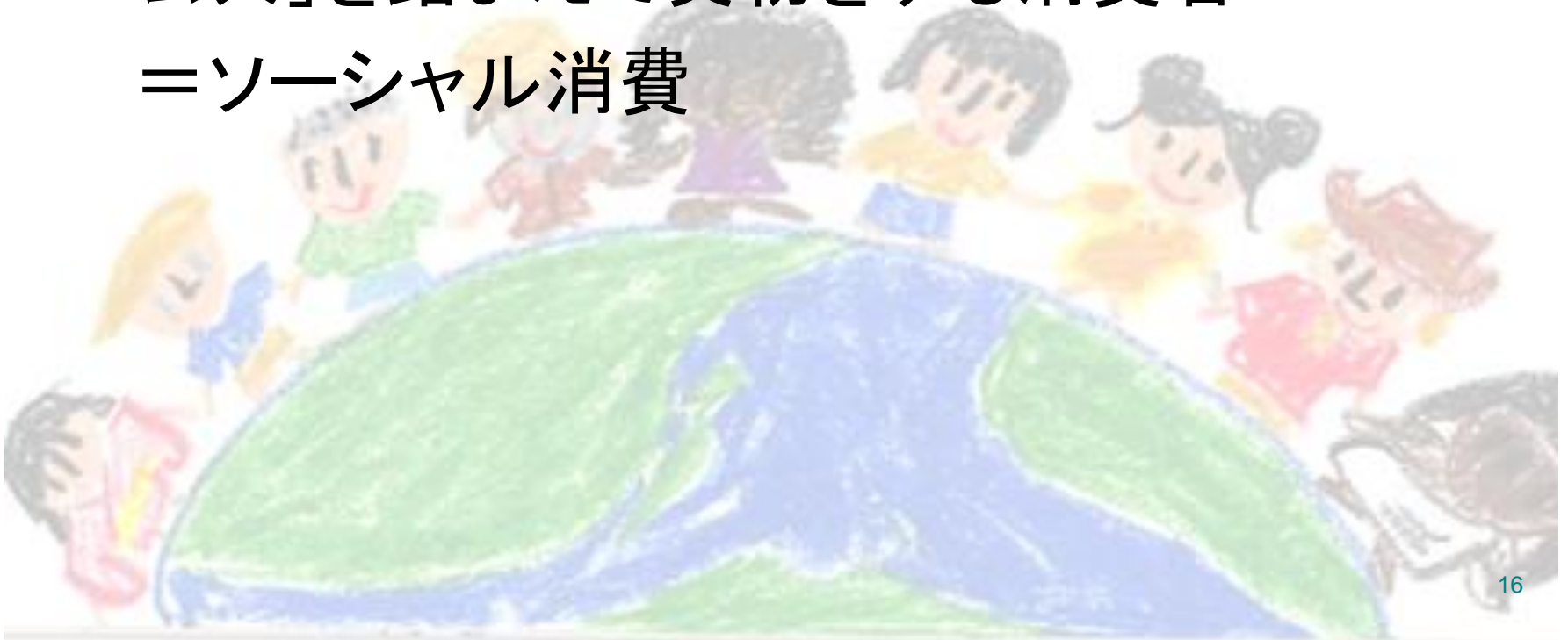
- ・NGOセクターが世界(先進国)で最も大きい国 = オランダ

- ・NGOセクターが最も小さい国 = 日本  
「公共圏」の不在

# 消費者

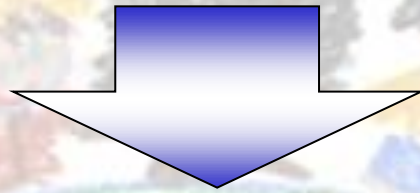
- 消費者から選択者へ

- 「公共」を踏まえて買物をする消費者  
=ソーシャル消費



# フェアトレード

フェアトレードが結ぶ世界



世界と地球の課題への**入り口**



# 児童労働の未来

- フェアトレードは「公共」圏への入口であり、公共と私をつなげるもの（ネットワークの形成）
- 児童労働問題を通して、ここに「公共」圏が形成されている ⇒ 永続的な公共圏へ

公共圏を広げていく

児童労働反対世界デーの意味

皆がつながって公共圏を広げていこう